

誰もが自分らしく暮らすことのできる「共生都市」を目指して協議します！

## 令和2年度第2回静岡市障害者施策推進協議会を開催！

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡市の障がい福祉分野の基本となる 次期「静岡市障がい者共生のまちづくり計画」(R3～5) 素案について検討します！ ★★パブリックコメントの実施に向けて、計画の方向性を決定する重要な回です★★</li> </ul>
◆ 日時・期間	令和2年11月10日(火) 午前9時30分から午前11時30分まで
◆ 場 所	駿河区役所 大会議室 1、2 (駿河区南八幡町 10-40)
◆ 出 席 者	委員：15人
◆ 内容など	<p>次の事項等について、静岡市施策推進協議会委員が協議します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「静岡市障がい者共生のまちづくり計画(令和3～5年度)」素案の検討</li> <li>2 上記計画素案におけるパブリックコメントの実施について</li> </ol> <p>●静岡市障害者施策推進協議会とは・・・ 障害者基本法に基づき都道府県及び政令指定都市に設置されるもので、障がい者計画の策定や障がい者施策の総合的かつ計画的な推進についての調査審議を目的とした協議会です。</p> <p>●静岡市障がい者共生のまちづくり計画とは・・・ 障がいの有無に関わらず、お互いに尊重し、支え合い、地域で安心して自分らしく暮らすことのできる「共生都市」の実現を目指して策定した静岡市の障がい福祉の基本となる計画です。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>次回計画の3つのポイント ～静岡市ならではの取組～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「共生都市」の実現を目指します(協働・交流)</li> <li>②本市ならではの優れた取組を加速します(発達支援・医療的ケア児等支援)</li> <li>③安全・安心、将来に向けた支援体制を確保します (災害・防災対策、8050問題・親亡き後支援) <span style="background-color: yellow;">詳細は別紙をご覧ください</span></li> </ol> </div>

## 静岡市障害者施策推進協議会委員名簿(R2.7.19~)

(50音順、敬称略)

No.	区分	氏名	所属	備考
1	2号	あおき けんいち 青木 憲一	特定非営利活動法人 静岡市身体障害者団体連合会	
2	2号	あんどう ちあき 安藤 千晶	特定非営利活動法人 静岡市障害者協会	
3	2号	いしがみ しづえ 石神 志津江	静岡市静岡手をつなぐ育成会	
4	2号	いで ひろよし 井出 容敬	井出商会	
5	3号	おがた まさひろ 尾形 正博	静岡労働局 静岡公共職業安定所	
6	2号	かわぐち ひさこ 川口 尚子	静岡県 LD 等発達障がい児・者 親の会 きんもくせい	
7	2号	こすげ しょうた 小菅 翔太	社会福祉法人 花園会	
8	2号	すぎもと かずみ 杉本 和美	地域支援ネット ゆう	
9	3号	すずき かずひろ 鈴木 和裕	静岡県立静岡北特別支援学校	
10	1号	てらだ おさむ 寺田 修	静岡県精神科病院協会(医療法人社団リラ 溝口病院)	
11	2号	にがたけ さちえ 苦竹 幸枝	特定非営利活動法人 静岡市静心会	
12	2号	まつうら やすひと 松浦 康人	静岡市難病障害者協議会	
13	1号	もりやま あきお 森山 明夫	静岡済生会療育センター令和	
14	2号	やぎ ひろこ 八木 弘子	静岡市民生委員児童委員協議会	
15	1号	わたなべ あきひろ 渡邊 明廣	静岡福祉大学	

- 根拠法令 障害者基本法（昭和45年法律第84号）第36条第1項  
静岡市障害者施策推進協議会条例（平成16年静岡市条例第90号）
- 選任区分 1号：学識経験のある者  
(条例第2条第2項) 2号：障害者又は障害者の福祉に関する事業に従事する者

# 「静岡市障がい者共生のまちづくり計画(令和3～5年度)」の概要(案)

## 基本理念

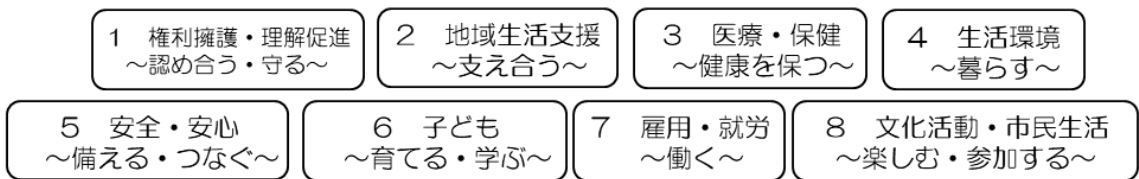
障がいの有無に関わらず、相互に尊重し、支え合い、地域で安心して自分らしく暮らすことのできる「共生都市」の実現

## 基本目標

- (1) 障がいの有無に関わらず権利や意思を等しく尊重すること
- (2) 社会生活のあらゆる場面における利用のしやすさ(アクセシビリティ)を向上させ、**社会参加を支援すること**
- (3) 多様なニーズに対応したサービスで地域生活を支援すること

## 施策の体系

8つの大分野を設定し、施策を進めていきます。



### ポイント1 「共生都市」の実現を目指します

本市の障がい福祉は、計画の策定や施策の立案にあたり、障がいのある人や支える人の意見を広く伺い、協働してつくりあげていくプロセスを重視しています。

また、施設の創設等においては、民間活力の導入等を積極的に実施してきました。こうした本市の「協働」の在り方を計画にも反映させるため、関係団体の優れた取組などを計画に盛り込みます。また、様々な機会をとらえ、障がいのある人とない人の交流を促進していくことで、共生都市の実現を加速していきます。

他都市でも珍しい計画・施策検討のための丁寧なステップ

交流の増加により「共生都市」を目指す「新しい生活様式」における交流の在り方

## 静岡市ならではの取組

### 発達支援

「あそびのひろば」「ばすてるひろば」発達障害者支援センター「きらり」等の推進

### 協働

障がいのある人・支える人・行政が協働して本市の障がい福祉をよりよいものへ

### 交流

「Voice of しずおか」や「共生社会ホストタウン」「心のバリアフリーイベント」等、障がいのある人とない人の交流の場を創出

### 8050問題・親亡き後支援

地域生活支援ネットワーク「まいむ・まいむ」充実などにより課題解決に向けた体制確保

### SDGs推進

次期計画では計画基本理念・基本目標の後に記載し、具体的な施策の記載欄にも関連するゴール・ターゲットを掲載することで、関連性を強化

新型コロナウイルス感染症等の感染症対策の視点

### 医ケア児等支援

医療的ケア児等コーディネーターの配置等による更なる支援体制強化

### 災害・防災対策

災害時に備えた支援を実施

静岡市ならではの切れ目のない支援体制へ

### ポイント2

#### 本市ならではの優れた取組を加速します

「あそびのひろば」「ばすてるひろば」や「親子教室(いこいの家)」「清水うみのこセンター」などの早期発達支援や、発達障害者支援センター「きらり」の幅広い世代に向けた支援などの本市独自の取組を加速するとともに、医療的ケア児等への切れ目のない支援体制を更に強化していきます。

あわせて、「教育・福祉・医療の連携」等、多機関連携を推進していきます。

### ポイント3

#### 安全・安心、将来に向けた支援体制を確保します

近年の災害の頻発化により、高まっている危機感や市民の声に応えるべく、重点的課題に位置付け、障がいのある方の視点にたった防災・災害対策を強化していきます。

また、8050問題、親亡き後支援について、「まいむ・まいむ」による多機関連携により将来に向けた支援体制を構築していきます。

6 子ども  
～育てる・学ぶ～

5 安全・安心  
～備える・つなぐ～